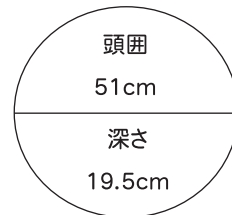


■出来上り寸法



■素材 (商品番号・商品名・色番号・数量)

G666	ビーズコットン	(40g玉巻)	62	10g
G666	ビーズコットン	(40g玉巻)	63	100g

■ゲージ(10cm平方)

細様み 10.5目×11.5段

■使用針・用具

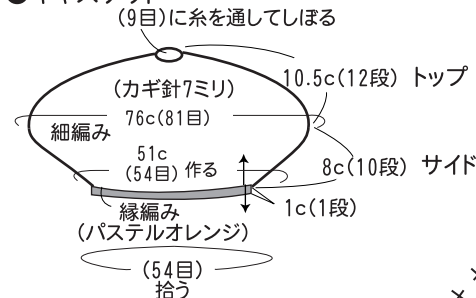
カギ針 7ミリ

■編み方ポイント

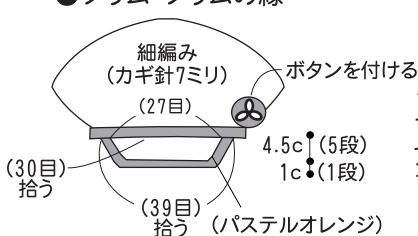
●鎖54目を作り、輪にして編みます。サイドの1段めは鎖1目で立ち上がり、鎖の半目と裏山を拾って細編みを編みます。2段めから10段めまでは図のように方向を代えて増し目をしながら編みます。続けてトップを編みます。鎖1目で立ち上がり、サイドと同様に編みますが図を参照して減目で編み、細編みの頭に糸を通してしぼります。縁編みは作り目より目を拾って色をかえ、細編みで編み、糸を切らずに残しておきます。ブリムは色をかえ、縁編みから目を拾い図のように編みます。ブリムの縁編みはサイドで休めておいた糸で編みます。サイドで引き抜いた隣の目に糸を引き抜き鎖1目立ち上がり編みます。ボタンを編みます。



●キャスケット



●ブリム・ブリムの縁



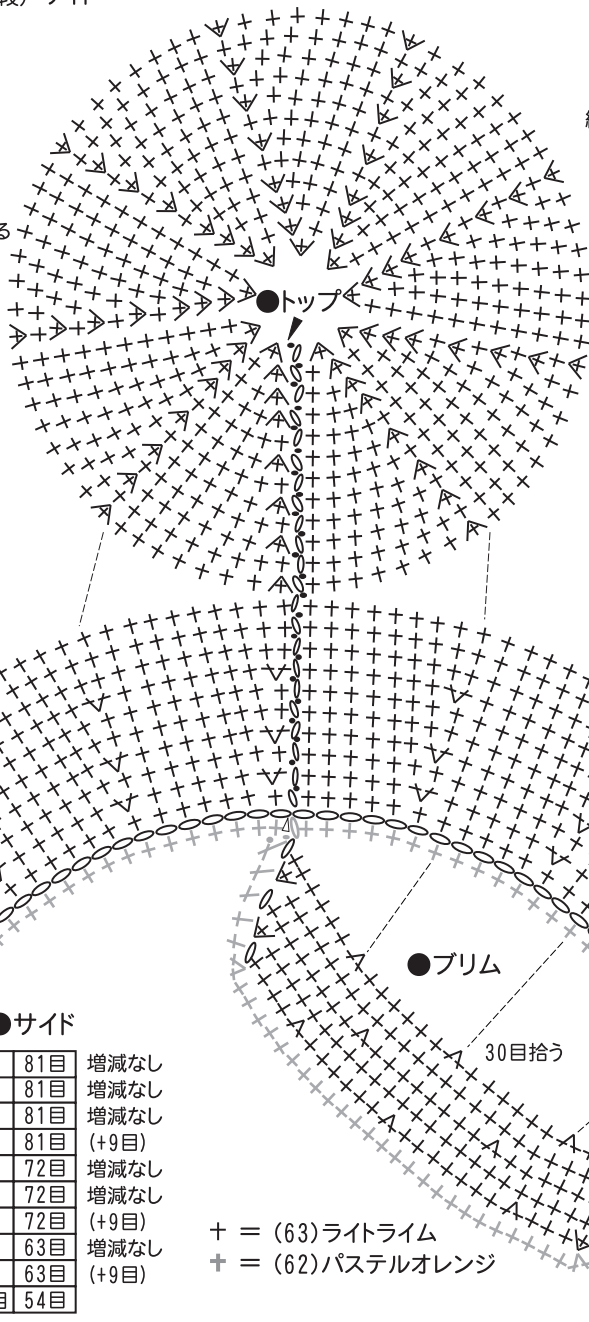
●トップ

12	9目	(-9目)
11	18目	(-9目)
10	27目	(-9目)
9	36目	(-9目)
8	45目	増減なし
7	45目	(-9目)
6	54目	増減なし
5	54目	(-9目)
4	63目	増減なし
3	63目	(-9目)
2	72目	増減なし
1段目	72目	サイドから (-9目)

●サイド

10	81目	増減なし
9	81目	増減なし
8	81目	増減なし
7	81目	(+9目)
6	72目	増減なし
5	72目	増減なし
4	72目	(+9目)
3	63目	増減なし
2	63目	(+9目)
1段目	54目	

●編み方符号図



くるみボタンの作り方

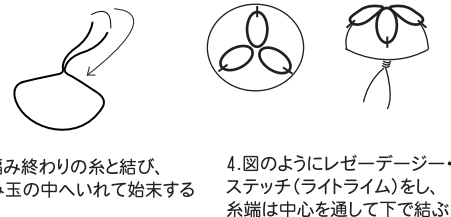


糸端は20cm残し、裏が表になるようにして、細編みの頭半分をすくってしぼる。編み始めの糸と結ぶ。



1. 裏が表になるようにして、細編みの頭半目をすくってしぼる
2. 編み始めの糸を中心から向こうへ通す

上から見た図



3. 編み終わりの糸と結び、編み玉の中へ入れて始末する
4. 図のようにレゼーデージー・ステッチ(ライトライム)をし、糸端は中心を通して下で結ぶ

- ▷ = 糸をつける
- ◀ = 糸を切る
- = ボタン付け位置

- + = (63) ライトライム
- + = (62) パステルオレンジ

